

《お詫びと訂正》

本日、14:00に配信いたしました、以下リリースにおいて曜日に誤りがございました。関係者の皆様には、多大なるご迷惑おかけ致しましたことを、心よりお詫び申し上げますとともに、以下の通り修正させていただきます。

(誤)3月26日(木) → (正)3月26日(火)

DSM、用途開発を目的とするテクニカルセンターを横浜に開設

—顧客ニーズへのより迅速な対応と、サステナビリティへのより大きな貢献が可能に—

ディー・エス・エム ジャパン株式会社(以下、DSM)(所在地:港区芝公園、代表取締役レオン・ハルダース)の関連会社であるディーエスエムジャパンエンジニアリングプラスチックス株式会社(以下、DJEP)(所在地:同上)は、DSM にとって日本初の研究開発拠点となる、高機能樹脂の用途開発を目的とした「ジャパンテクニカルセンター」を3月26日(本)【訂正:(火)】神奈川県横浜市(横浜ビジネスパーク内)にオープンします。

本センターの開設は、日本の顧客企業はもちろんのこと、海外に製造拠点を置く日本企業のビジネスをサポートするという DJEP の戦略に沿っています。多くの日系企業では、その海外拠点で製造される製品の仕様を日本で定めているため、日本国内で革新的かつ持続可能な用途開発を行うことが重要となります。

本テクニカルセンター開設により、DJEP は自社製品の試験情報を迅速かつ具体的に提供することが可能となり、新規企業を含む顧客企業のニーズに対し、より密接した対応ができるようになります。

なお、この度の開設は経済産業省の「アジア拠点化立地推進事業」と、横浜市の「横浜市重点産業立地促進助成制度」による補助金対象事業となっております。

本センターで主に試験対象となるのは、高機能樹脂の中でも自動車、電気・電子機器、食品パッケージ業界で使用されている製品です。DSM ジャパンエンジニアリングプラスチックス代表取締役副社長吉田 浩は次のように語っています。「Stanyl®や Stanyl® ForTii™、EcoPaXX®、Akulon™、Arnitel®、Arnite®、Novamid®など、DJEP が販売する製品ラインナップを全てカバーしています。Novamid®は、2010年に三菱化学と交わした事業交換により弊社製品群に加わりました。」

施設内には射出成形機、多機能物性試験機、各種分析機器、用途試験機等の多様な設備を導入し、顧客との密接な協力体制のもと、一貫した用途開発のプロセスを日本で行うことが可能です。

DSM Engineering Plastics のグローバル R&T ディレクター(研究開発担当役員)である Rein Borggreve (ライン・ボルグレイヴ)は次のように語っています。「ジャパンテクニカルセンターの開設により、DSM は世界に5カ所の用途開発研究拠点を持つことになります。その他のセンターは欧州、米国、中国、インドにあり、これら全てが弊社のグローバルリサーチとテクノロジーネットワークの重要な礎石として機能しています。各地に拠点があることで、グローバル企業顧客に対して最良のサービスを提供することができるのと同時に、各地域の重要顧客に対してのサービスも向上させています。」

DSM は、持続可能なソリューションの追求が成功と利益への大きな鍵を握ると考えています。さらに、製造プロセスにおけるエネルギー消費量や二酸化炭素排出量を削減することで、環境負荷を削減するだけでなく、DSM の高機能エンジニアリングプラスチックス製品とその用途開発により、サステナビリティを促進しています。「顧客に最も持続可能なソリューションを提供するために、DSM は EcoPaXX®や Arnitel® Eco のような再生可能な資源から作られる製品開発を重要視するとともに、全ての DSM 製品の利用における革新的な用途開発、例えば自動車部品においての摩擦抵抗や重量を軽減することで、より総体的な環境に与える負荷を下げる、用途ソリューションを提案しています。また DSM は、電気・電子機器に使用されるハロゲンフリー素材など、環境に悪影響を及ぼす可能性のある材料の代替品の提供も行っています。更に、使用後の部品を回収、再利用できるリサイクル含有製品の探求を行っています。」(吉田)

<参考資料>

DSM – Bright Science. Brighter Living.™

Royal DSM は、科学をベースとして健康、栄養、材料分野で活躍しているグローバル企業です。ライフサイエンスとマテリアルサイエンスにおける独自の技術を組み合わせることで、経済的繁栄、環境問題への取り組み、そして社会の発展を促進し、DSM と関わる全ての人々にとって持続可能な価値を創造します。また、DSM は食品や栄養補助食品、パーソナルケア、飼料、ファーマシューティカルズ、医療機器、自動車、塗料、電気・電子機器、ライフプロテクション、代替エネルギー、バイオ素材などのグローバル市場において、顧客企業の業績向上・維持に貢献できる革新的なソリューションを提供します。年間の純売上高はおよそ 90 億ユーロで、NYSE Euronext に上場しており、社員数は 23,500 名です。詳細については www.dsm.com をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先

ディーエスエムエンジニアリングプラスチックス株式会社 マネージメントアシスタント 近藤 裕子

<3月26日当日の連絡先>Tel: 045-459-5022 <3月27日以降の連絡先>Tel: 03-5404-8301

e-mail: Hiroko.Kondo@dsm.com